

喰い渋るこの時期のクロ攻略は『いかにして口を使わせるか』が釣果へのカギだ!



釣研のフリクションD、オススメです!



操作性抜群の釣研・オペレートにタイプLが追加ラインナップ。さらにオールマイティに使えるようになった!



ハリは刺さり抜群のがまかつの競技くわせを使用



愛用のハリスはサンラインのブラックストリームシリーズ



偏光グラスはクロ釣りの必須アイテム。私はグラスモードを愛用している。



当日、2月1日の間泊釣行にて釣果をあげていた皆さん。左から50cm超を釣った日高さん、大さん(今号のワクワク釣行記参照)、有田さん、川路さん

愛用のロッドはがまかつのグレ競技スペシャルIII 1.25-5.3

私の使用するタックル

道糸:サンライン
ブラックストリーム・マークX
1.5~1.75号

ウキ止め糸
半円シモリ
ウキ:釣研
フリクションD
0~00号
フカセからまん棒
極小サルカン

ハリス:サンライン
ブラックストリーム
1.5~2号2ヒコ半

※B・2Bのウキを使う場合は、サルカンの上にB・2Bのガン玉を打ってサルカンド30cmにG3程度を打つと仕掛けが絡みにくくなる。

リール:DAIWA
トーナメントISO-Z
2500LBD

ハリ:がまかつ
競技くわせ5~6号
TKO3~4号



間泊一帯を案内してくれる『若吉丸』
(☎09942-6-1365)

合は0αのウキに交換し、もう一度3ヒコ位からリスタートします。

要するに、エサが盗られる所を探し出し、そのタナを重点的に狙うようにするのいいと思います。また、ハリスは『なるべくフカせて自然に落とすように』した方が今の時期はいいように思います。

タナからやり直すといいでしよう。Bのウキで竿2本半位のタナまで探りますが、それ以上は2Bに交換して、竿2本3本と探って行きます。



間泊『コシキのハナレ』での今回の釣果

この頃から多くのフカセ釣りアングラーはチヌにターゲットを変更するかと思いますが、それでも敢えてクロ釣りこだわる人のため、私なりに考えて紹介したつもりです。少しでも釣行時の参考になれば有難いと思います。